

平成28年度「関東ローバームート」 実施報告書



作成：関東ローバームート実行委員会

1. 目的に対する評価反省

◎目的

関東ブロックを中心とするローバースカウト同士の親睦を深め、活動のヒントを得る。また、「世界スカウトムート」や「RCJフォーラム」など今後のローバー活動につながるイベントとする。

◎評価・反省

関東ブロックのみならず、全ブロックから約40名の参加者が集まったことで、期間中は十分な交流が図れていたと考える。事後アンケートを参照しても、目的の達成度は高いと感じる参加者が多いことが分かる。全体的な満足度も高く、本事業は成功したと見て良いと考える。反省点として、「ムート」と銘打っていることもあり、野営生活の要素をもう少し増やすべきであったことが挙げられる。

2. 実行委員名簿

氏名	担当	所属	備考
山岸 野明	実行委員長・プログラム	神奈川連盟横須賀第4団	
高木 勇輔	献立・安全	東京連盟清瀬第3団	当日欠席
草間 明浩	健康・安全	埼玉県連盟草加第3団	
保田 恵里香	健康・安全	栃木県連盟宇都宮第15団	
助川 菜々子	会計・備品	茨城県連盟日立第5団	
加藤 勇太	プログラム	群馬県連盟高崎第11団	
梶原 那王	プログラム	栃木県連盟足柄第7団	



3. 参加者名簿

所属県連盟	所属団	氏名
東京	中野第8団	沼上志帆
	杉並第11団	西村福太
	杉並第9団	望月海
	杉並第3団	内田椋太
	昭島第1団	木村直登
埼玉	戸田第1団	橋場諒
	入間第4団	寺島早紀
	川口第1団	四至本鈴香
	伊奈第1団	細井桃花
	東松山第1団	戸田直宏
	久喜第1団	木村祐介
	越谷第1団	野上俊介
	熊谷第2団	泉田駿
	東松山第1団	高橋栞
	茨城	日立第6団
日立第8団		藤本佳奈子
群馬	前橋第5団	香川侑里
神奈川	藤沢第21団	平子巧
	横浜第84団	大堀すみれ
	葉山第1団	鈴木隆大
	横浜第87団	渡邊亮太
	藤沢第19団	山野井心
	横浜第11団	太田明音
	鎌倉第2団	後藤雄一郎
	横浜第83団	和田高志
宮城	仙台第1団	和田悠佑
	仙台第1団	深澤春歌
愛知	名古屋第87団	池田章浩
静岡	沼津第19団	西山あかり

大阪	茨木第3団	佐坂美月
山口	岩国第1団	神尾 尚
長崎	大村第1団	船橋嘉一



4. 日程

3月3日（金）

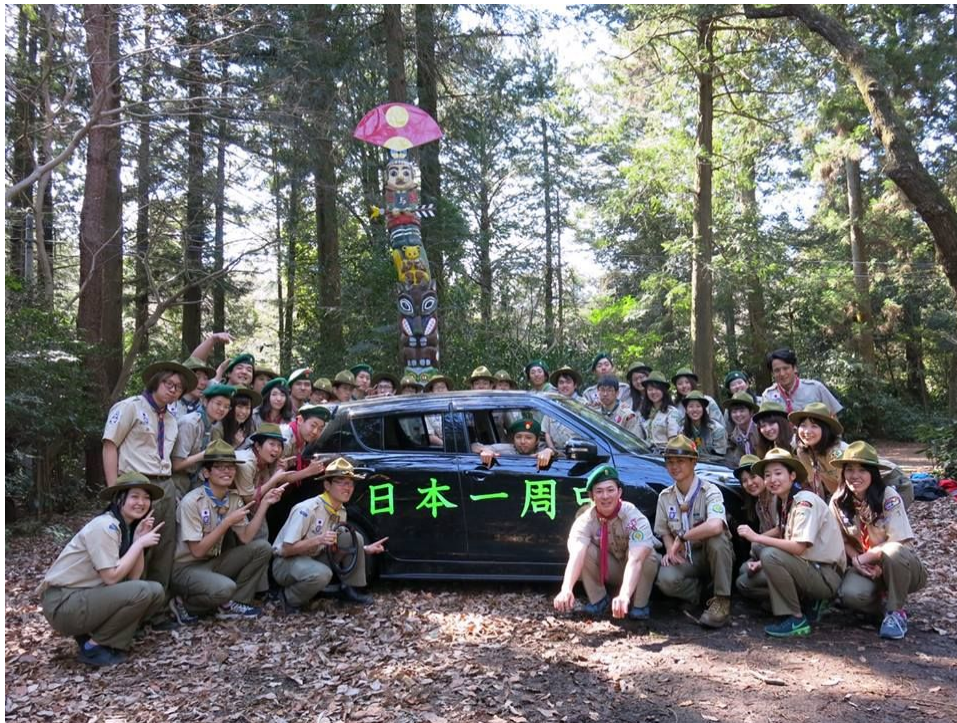
時刻	内容	場所
12：30～13：50	受付開始	集会場
14：00～14：30	開会式	カブ広場
14：30～15：00	オリエンテーション	集会所
15：20～18：00	野営場奉仕作業	野営場内
18：00～19：30	鍋パーティー	集会場
19：30～20：00	後片付け	
20：00～21：00	那須野営場について	集会場
21：00～22：00	風呂	
22：00～23：00	スタッフ会議	集会場
23：00	就寝	

3月4日（土）

時刻	内容	場所
6：00～7：30	朝食準備	調理場
7：30～8：30	朝食	集会場
8：30～9：00	朝礼	カブ広場
9：00～12：00	ローバー活動報告会 ミニフォーラム	集会所
12：00～13：00	昼食	集会場
13：00～15：00	報告の続き、議論	集会場
15：30～16：00	料理対決のルール説明	集会場
16：00～18：00	調理・実食・審査	集会場
19：00～20：30	キャンプファイヤー	六角堂
21：00～22：00	風呂	
23：00	就寝	

3月5日（日）

時刻	内容	場所
6：00～7：30	朝食準備	調理場
7：30～8：30	朝食	集会所
8：30～9：00	朝礼	カブ広場
9：00～10：00	全体ゲーム	コース広場
10：20～11：30	清掃	研修棟
12：00～12：30	閉会式	カブ広場
12：30	参加者解散	
15：00	スタッフ解散	



5. 各プログラムの振り返り

担当：山岸、草間、加藤、梶原

<1日目>

・奉仕作業

場長の指示のもと、野営場の倒木の処理や竹の伐採作業を行った。怪我もなく無事に終了し、作業を通して参加者同士のコミュニケーションも図れていたようである。班編成は事前に組んでいたが、班内以外でも交流を生み出すために奉仕作業のグループは混成とした。結果として同じ県連盟同士で固まってしまうという反省点がある。改善案として奉仕作業のためのチームを編成することが挙げられるが、実際の作業分担や人数配分を場長に確認できるのは直前なので、難しいと思われる。同じ県連盟で固まるのは多少は許容すべきかと考える。



・鍋パーティ

鍋を実行委員会で準備し、参加者に提供した。立食形式で行い、参加者の自己紹介を行った。また、誕生日の参加者へのサプライズでケーキも出した。鍋の味については、参加者から好評をいただいたが、量をもう少し多くして欲しい、というご指摘も頂いた。また、「夕食が鍋というだけだった」というご指摘も頂いたので、ゲームを実施するなど改善の余地もある。



<2日目>

・ミニフォーラム

有志による活動報告を行ってもらい、その感想や自身の活動にどう生かせるかを各班でシェアしてもらった。報告内容は全国ローバースカウト会議に始まり、県ユース、団のローバープロジェクトなど多岐にわたった。活動報告の内容に刺激を受けた参加者も多かったようで、質問が数多く寄せられた。事後アンケートでも高い評価や肯定的なコメントを多数頂いた。ただし、班内で話し合う時間を1時間と設定したが、「もっと話し合いたかった」というご指摘も頂いた。また、自身の活動に生かせるようにということに重点を置いたため採択文は設けなかったが、そのことをしっかりと説明できていなかったことも反省点である。



・料理対決

米料理をテーマに対決を実施した。「創意工夫が試される最高のプログラムだった」、「食材をドラフト形式で選ぶのが面白かった」など全体的に高い評価を頂いた。後片付けの負担軽減や薪・かまど使用料の削減のためガスコンロで実施したが、各班とも16時には料理を完成させていたので楽すぎたかもしれない。屋外で立ちかまどを作成して料理を作ってもらった。



・キャンプファイア

各班だけでなく、YSKなど県ユースによるスタンツもあり、大いに盛り上がるキャンプファイアであった。内容面での問題点はなかったと考えるが、誘導に手間取り開始時間が若干遅れてしまったことが反省点である。



・全体ゲーム

良かった点

- ・前泊の段階と前日に場所の下見を行い安全に考慮したルール設定、範囲の設定ができた。
- ・安全に留意して活動することができ、けが人等はいなかった。
- ・短い時間の間ではあったが、参加者・スタッフ共に楽しめたのではないかなと思う。
- ・イレギュラーなく、計画通りに進行することができた。

悪かった点

- ・楽しんでもらえたと思うが、直前のルール設定や範囲の設定であったため、凝ったものにする事ができなかった。
→事前にある程度の案を作成し、それを基に現地で調整していく。
- ・被害はなかったものの、棘のある植物や虫等について想定をしておらず、安全管理にかけられる部分があった。 →事前に想定をし、当日の下見等で現地の様子をよく確認する。



6. 献立について

担当：梶原

・事前

廃棄分が出ないように調達量を慎重に検討した。
また、献立の作成にあたっては調理の簡便さを重視した。

1日目夜 鍋（ちゃんこ、キムチ）

2日目朝 パン、ハム、レタス

2日目昼 うどん

2日目夜 米料理(プログラム)

3日目朝 パン、ハム、レタス

・実施後

廃棄分は出なかったが、参加者の一部より量が足りなかった等の声があった。保存性の高い食品等、予備の食材を準備しておくべきだった。

5000円の参加費に対して食材費は1500円であり、妥当であったと考えられる。

計画ではBBQを実施する予定であったが、外気温の関係上中止した。

7. 予算

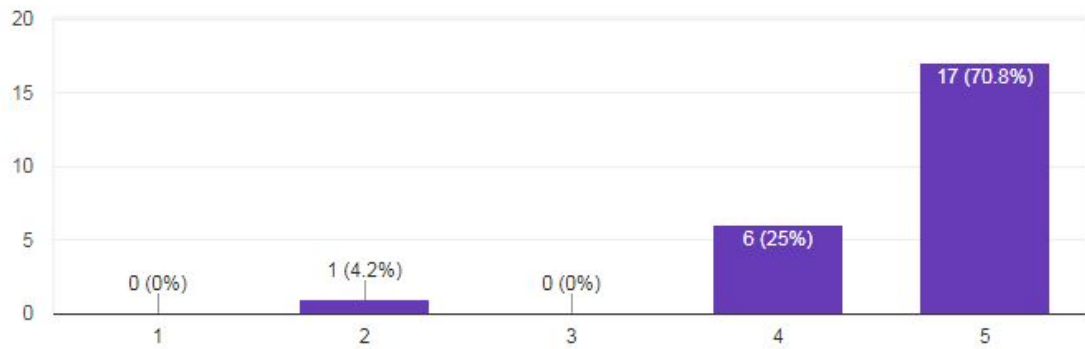
担当：助川

<収入の部>		
参加費	(参加者一人当たり5000円)	211,000
合計		211,000
<支出の部>		
飲食費		61,581
宿泊費		108,562
記念品		16,000
スタッフ用レンタカー代・ガソリン代補助、 雑費		24,857
合計		211,000

8. 事後アンケート

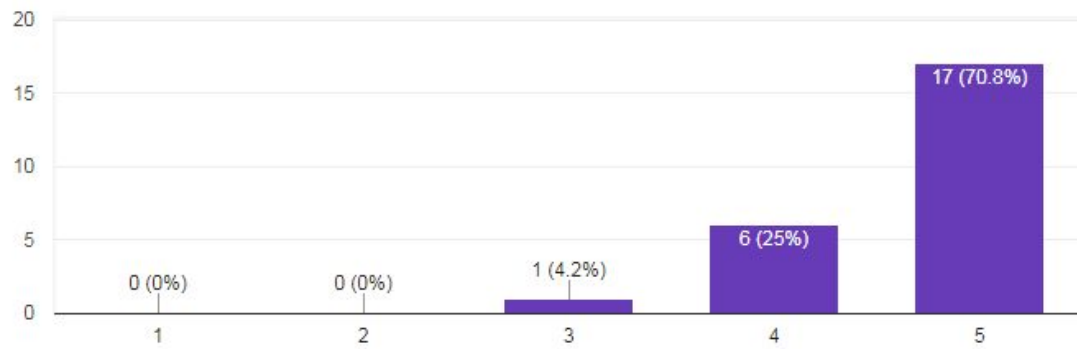
全体の満足度を教えてください

24 件の回答



プログラムに対する満足度を教えてください

24 件の回答



* プログラムへのコメント

とくに鍋は面白かったがボイスカウトならたちカマからの野外でもいいかと！

鍋バでは、ただ夕飯が鍋というだけという印象を受けました。せっかく鍋バをするのなら、もっと参加者の交流が深まるような企画などがあっても良かったかもしれません。料理対決、参加者の創意工夫の力が試される最高のプログラムだったと思います！

とても楽しかった！

楽しかった

全体的におもしろかったです

ミニフォーラムは時間が足りないと思うほど、さまざまな取り組みが聞けてよかった。午後に行った、話し合いの時間は、普段は聞けない他の県連の事情とかが知ることができ、有り難かった。この経験を自分の県連内でも使おうと思える要素が多く見付き、実りのあるものではあったが、より深めることは難しい時間であった。2日目はいろいろ行事が詰まっており、時間の確保が難しかっただろうけど、もう少しあるとなおよかった。ただ、空いた時間で自発的にアフターフォーラムを行っていたのは、さすがローバーと思った。

ミニフォーラムを通じて他県のローバーリングを知れて良かったです。

料理対決でチームワークを育むことができてよかった！

最終日のかくれんぼが面白かった

全体的に楽しかった

とても楽しかったです。BBQ中止も気にならないほどほかのプログラムが楽しかったです。

ミニフォーラムでは各県がどんな活動をしているのを知れて勉強になりました。

とても、楽しかったです

料理コンテストの食材には何を作るか焦りましたが...笑

料理対決はそれぞれの趣向を活かした戦いが繰り広げられとても楽しかった、ただ、既製品を使うのは反則な気がした。

今回、関東ブロック外からの参加をさせて頂きましたが、全体的にプログラムが時間に余裕を持って組まれていた為、慌ただしくなることもなく参加者同士の交流が非常に活発に行うことができた実感があります。また、実行委員会の方々に過度な負担がかかることが心配でしたが、参加者も一体となってムートを進めていく形式だった為に、各プログラムが滞りなく進行し非常に満足しています。

キャンプファイアーは各班スタントとアクションソングを1つずつ披露した方が良かったと思います。

そうすればスタントでどの班が良かったのか競争できたと思います。

料理対決で一番仲良くなれた

色々準備してくださり、それがとてもスムーズですばらしかったです。仲間と話す時間も多く、たくさん
のことを学べ、とても楽しかったです。

ミニフォーラムでRCJやYSKの位置づけがわかり良かった。また、他県の様子がわかり、ローバーとしてどのよ
うな活動をすればいいのか少しわかった気がした。キャンプファイヤーも盛り上がり楽しかっただけでなく、
今度自回行う際にやりたくなるようなソングやゲームを知ることができたので、良い機会だった。料理対決
で、グループで打ち解けられたのでよかった。

料理対決の時にみんなで団結できて楽しかった。

全体的に班のチームワークを求める活動やそれ以外の人との交流をメインとした活動もありとても有意義な時
間を過ごすことができました！

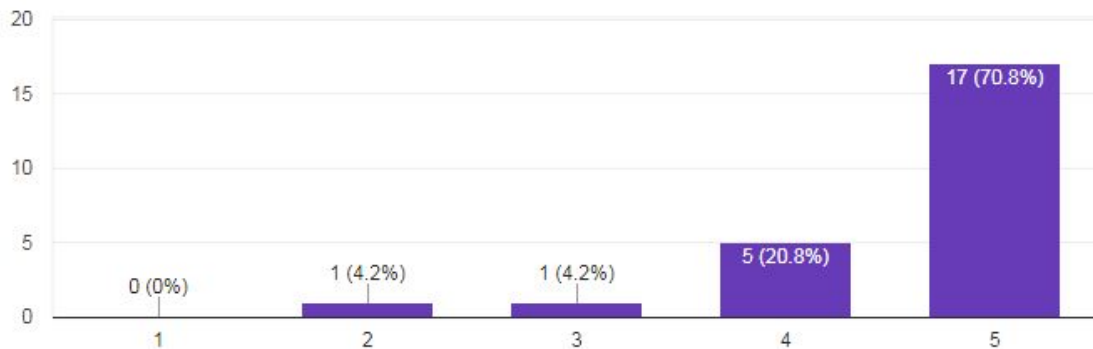
セレモニーの中で、国旗に正面があったのに直れがなかったことに違和感を感じた。
ミニフォーラムの討論の時間を増やす必要があると感じた。
参加者の興味関心を話したところで時間が来てしまったので、もっと発表内容などを踏まえてそれぞれの意見
を述べ考えるだけの余裕が欲しい。

時間が守られているか早く進んでいて内容も充実していたいいプログラムでした。

セレモニーを挟むなどをしてメリハリのあるプログラムだったと感じています。
また、自分の想像を超えた分単位でのプログラム進行に計画の緻密さが何れも感服しました。

食事の満足度を教えてください

24件の回答



食事に対する感想

18 件の回答

運営の皆様、毎回の食事の支度ありがとうございましたm(_ _)m

めちゃめちゃ美味しかった！

おいしかった

作ってくださるのが有難い!!そして、美味しい！食事が良いと、ムートのムードもよくなると思います。

全部実行委員の皆さんにやってもらってしまって大助かりだったけど申し訳なかったです。

ちょうどいい量！そして、美味しかった！

とても美味しかったです。運営の皆様ありがとうございました。

うどんおいしかったです！！

実行委員のみに任せきりになり、申し訳なかった、班制を導入しているのならローテーションで作ってもいいのではないかと感じた。

班対抗の料理コンテストを行なったことで、ただ調理を行うだけに留まることなく、さらに面白が増したプログラムだったと思います。

個人的には、料理コンテストで班内のコミュニケーションをより一層図ることができたと思います。

鍋が美味しかった

美味しかったです。準備ありがとうございました！

食事を準備してくれたことで、プログラムに時間を割くことができ、また時間に余裕があったのでよかった。どの食事も、各自で量を調整できるようなものだったので、それもよかった。

朝は簡単に、お昼と夜は豪華で幸せだった！

食材の取り合いからワクワクしました。とても楽しかった

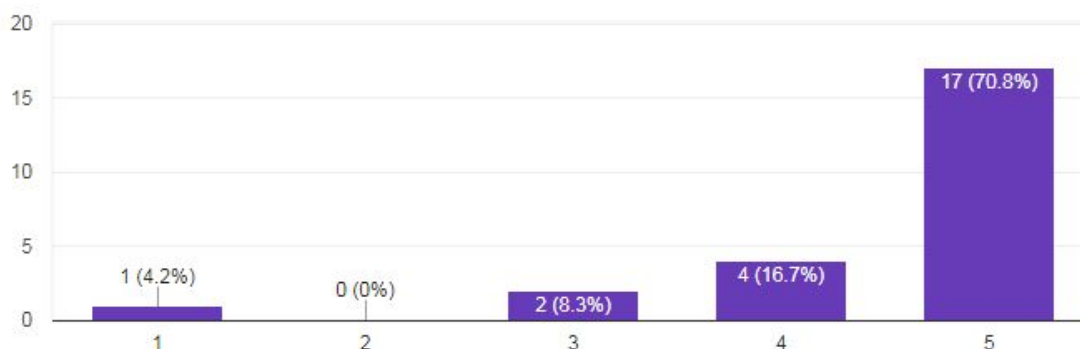
もう少し見た目にインパクトがあると面白いと思います。

量も十分でおいしかったです

生活面の満足度



24 件の回答



* 「他県のRSとの交流」という目標に対する達成度についてのコメント

輪が広がったのでよかった

他県連盟ローパーと交流することで、自分の県連盟と他県連盟との違いを知ることができた。情報交換を通して学んだことが多く、自分たちの県連盟が抱える課題が浮き彫りとなった

全ブロックの参加者との交流は貴重な体験だった。

初対面の人が多かったがその後も連絡や活度の紹介もしてもらえてるのでものすごく達成出来ている。

プログラムのおかげで多くの人と交流する機会があってよかった

おそらく、全国大会に行ってもこれほどの交流はできなかったのではないかと考えてます。班制度をとることで、誤解を恐れずに言えば強制的に行動させられるので、コミュニケーションをとる機会が与えられることにより、交流時間が増えた。また、キャンプファイアの演目をやることで、その仲を更に高めることができたと思う。

達成できました。

他県ローパーと交流することで、初心に帰り、ボーイスカウトの活動の楽しみを思い出させてもらった。

目標は達成できた

交流することができた。

他県の初めましての人とも交流することが出来て良かったです

じゅうぶんに交流できたと思います。

たくさんお友だちができました！！

ベンチャーが参加することとても意義を感じた自県連に持ち帰って参考にしたい。

比較的時間に余裕があった為、班内外でのコミュニケーションを活発に行うことができた。また、全体プログラムや分科会など、参加者全員が概ね均等に話をする機会があった為、他県のローパーと非常に満足のいくレベルで話をする事ができたと思います。

他県のローパーとの交流は出来たと思います。
キャンプファイアーのアクションソングも自団に持ち帰ったので良かったです。

とても充分

思っていたよりもほとんどの県のローバたちがとても活発に活動していて驚きました。みんながどんなことをしているのかを知り、ローパスカウトの活動の仕方について改めて考える事ができたと思います。

他県のローパーとの交流は出来たと思います。
キャンプファイアーのアクションソングも自団に持ち帰ったので良かったです。

とても充分

思っていたよりもほとんどの県のローバたちがとても活発に活動していて驚きました。みんながどんなことをしているのかを知り、ローパスカウトの活動の仕方について改めて考える事ができたと思います。

沢山友達を作ることができ、他のローパーがどのような活動をしているのか知ることができたので、参加してよかった。

他県の活動をしれてやりたいことが見つかった気がする。

班を作ることによって、交流を深めることができましたし、自由時間もいい感じにあり話せる機会をたくさんあり、よかったと思います

十分に達成されたと考えています。
多くの夢に燃えるスカウトと関わることができる良い機会となりました。

たくさんの人と交流しようという目標でした。半分以上の人とはお話しすることが出来ました。目標を達成できたいい機会だったと思います。

あまり交流する機会が無いので、いい機会になりました。交流できたと思います。

次にやりたい企画を教えてください

16件の回答

ローバーがちな雪合宿

那須野営場に形の残るものを作る。

キャンプや交流

オリエンテーリング

自分の具をそれぞれ紹介するとかでしょうか？

楽しいことがしたい

身体を動かすのをもっとプログラムの中に取り入れてもいいのではないかと感じている。

今回はちょっとしたアクティビティに、また違った形で参加して見たいと思います。最初の交流の段階で、なかなか緊張がほぐれない際に体を動かし、なおかつ会話が生まれるようなプログラムがあると一気に仲良くなることができると思います！

キャンプファイアー研究会

1人ひとつ目録でやっている面白いアクションソングを持ち寄り披露する。

ローバー大運動会

茨城の魅力を伝えるマップのようなものを作成したいと考えている。

みんなで1つのものを作る

パイオニアリングなど

野営

都道府県対抗！スタンプ対決！@キャンプファイヤー

「全体を通した感想を教えてください」

実行委員の皆さんありがとうございました

また来年度もブロック行事が開催されることを期待します。

楽しかったです。運営の方々お疲れ様でした。

アフタームート楽しみにしてます

お菓子が有り難かった！

とても楽しませてもらいました！ありがとうございました！

本当に楽しく過ごせました。最後までいたかったです。また参加したいです。ありがとうございました！

途中参加でも入りやすい雰囲気作りありがとうございました
とても楽しかったです

とても有意義な時間を過ごすことができました、ありがとうございます。

重ねて、九州・沖縄ブロックからの参加を許可して頂きありがとうございました。恐らくローバースカウト活動の中で、最後のプログラムになるだろうと思っていたので、ローバー活動の締めくくりに際し「関東ローバームート」にできて非常にありがたく思っています。
山岸さん以下、実行委員会の皆様本当にお疲れ様でした。

運営委員の方々、お疲れさまでした！

参加できてよかったです！ありがとうございました！

なにかをすることになると大きなことを考えすぎて尻込みしてしまい、結局なにもしないケースが多々ある中、このようなブロック事業を行えたことは素晴らしいと感じました。運営でも、参加者の中でも、経験に差がある中だったと思いますが、その差を感じさせないほど円滑なイベントにできたのは他にもない教授のマネジメント能力だと思っています。期限を過ぎてしまったからの投稿で申し訳ありません。この度は大変お世話になりました。

次回このような機会があったら、千葉県も含めて関東ブロック全都県で集まれるよう、また全都県代表が集まれるような内容になるとよりブロックが活性化すると思いました。

回答が遅れてしまい申し訳ありませんでした。
とても面白かったです。
また機会があったら宜しくお願いします

～事後アンケートをうけて～

全体的に高い評価をいただくことができた。特にプログラムは参加者の協力もあり、余裕を持って進行することができた。一方、「生活面」と「食事面」では低評価も見受けられた。「夜遅くまで宿泊部屋で話している参加者がいた」というご意見を頂いたので、それが表れているものと考えられる。生活についてはローバー年代であることから細かい就寝時間の設定はしなかったが、最低限の消灯時刻は設定すべきだったかもしれない。また、舎営ではなく野営の方が良かった、というご意見も頂いた。舎営にした背景は、テントのレンタル代も含めると野営の方が費用負担が高くなることが挙げられる。テントを各自持参とする方法も考えられたが、県連盟ごとで参加者数に差があり、事前の調整が困難であると判断したため、舎営という選択はベターであったと考える。しかし、野外活動の要素を増やす必要があったと考えるので、次年度への引き継ぎ事項としたい。

食事に関しては、「料理のクオリティへは高かったが量が少なく感じた」という意見をいただいた。経験上、料理は余ると考えたため量をセーブしたが、余ったら次の日の朝食に回すなどの対策も考えられるため、配慮が不足していたと反省している。

その他は肯定的な意見を多数いただいたので、総じて「平成28年度関東ローバームート」は成功したと考える。今回の反省点を活かし、次年度以降はさらにレベルアップしたブロック事業が開催されることを祈念する。

編集後記

はじめに、「平成28年度関東ローバームート」終了から報告書完成まで多くの時間を費やしてしまったことに、心からお詫び申し上げます。次期関東ブロック各県代表への本事業の引き継ぎ資料は作成しましたが、参加者の皆様にお渡しする報告書の作成が難航してしまっただのは、ひとえに実行委員長である私の力不足です。本当に申し訳ありませんでした。

報告書を作成しながら、2泊3日の出来事が、本事業で出会った素敵な仲間たちとの思い出とともに走馬灯のように蘇りました。初日にはどことなくよそよそしかった参加者の皆さんが、最終日にはまるで家族のようになっていたのを感じ深く見ておりました。今回の事業は「県を越えたローバ年代による交流」を目指し、実行委員一同、約9ヶ月の期間をかけて準備をしておりました。その過程で、手続に関する様々な問題も発生し、関係各位には様々なご迷惑をかけてしまいました。

それらをカバーしきれぬ結果が導き出せたのかは、私には分かりません。しかし、事後アンケートを見る限りでは、ほとんどの参加者の皆さんが本事業を通して得るものがあった、参加してよかったとってくれているものと思います。閉会式後に「本当に楽しかった!」「参加して良かった!」と声をかけてくれる方もいらっしゃいました。本事業が皆様にとって実りあるものとなったなら、実行委員長としてこれほど嬉しいことはありません。実行委員会を代表し、改めて御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

今回の「関東ローバームート」は、一回限りの事業になって欲しくない、と私は考えております。たとえ名称や場所が変わっても、県を越えたローバ年代の事業を行うことは、本事業で示した通り非常に大きなメリットがあります。本報告書を執筆中にも、平成29年度関東ブロックの各県代表は様々な取り組みを考えていることと思ひ、今から期待が溢れています。

参加者の皆様、改めまして本当にありがとうございました。また今回の参加者の皆様と出会えることを心待ちにしております。それでは、閉会式で述べた言葉で本報告書の、そして「平成28年度関東ローバームート」の本当の締めくくりとさせていただきます。

サヨナラは言いません。また、会いましょう!

平成28年度関東ローバームート実行委員長
平成28年度RCJ関東ブロック代表
山岸 野明

